

WOMEN in Serbian Academia

- from a personal story to national and global issues -

講師：Prof. Ivanka Karadzic

School of Medicine, Department of Chemistry,
University of Belgrade

日時：平成31年3月6日（水）16：30～17：30
（終了後、懇親会を予定しています）

場所：神戸大学大学院 農学研究科 B203教室

どなた（男性研究者・学生）でも自由にご参加いただけます！

Karadzic教授が所属するBelgrade大学School of Medicineでは、構成員に占める**女性研究者は約90%、女子大学院生（博士）は約60%**と極めて高く、さらにKaradzic教授の研究室の構成員は**全て女性**です。

女性研究者が多いのは、セルビア女性の気質？学部特有？Belgrade大学の特徴？それとも、セルビア全体の傾向？どのような理由が隠されているのか知ることは、神戸大学の女性研究者比率の向上につながるとともに、女性研究者として活躍するためのヒントが隠されているはずで

す。また、農学研究科Tsenkova教授からブルガリアの女性研究者についても情報提供していただきます。

セルビア、ブルガリア、日本における女性研究者、女子大学院生の意識の違いやキャリアパスの比較などについても議論できるでしょう。



問い合わせ先

バイオシグナル総合研究センター 乾 秀之 hinui@kobe-u.ac.jp

道場「未来社会創造研究会」 祇園景子 kigion@port.kobe-u.ac.jp

本講演会は、平成30年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）の支援を受けて行われます。